

《記載例》

別紙1（様式第1号）

補助事業計画書

1. 補助事業計画の内容等

事業実施団体等の概要	名 称	にぎわいのまちづくり商店街振興組合
	代 表 者	理事長 滋賀 太郎
	所 在 地	〇〇市〇町〇丁目〇番〇号
事業内容等	<p>事業目的</p> <p>「〇〇〇」「〇〇〇」等の作品で知られる詩人・童話作家〇〇〇〇の生家が商店街のほぼ中央にあり、平成〇〇年から作家本人や童話に登場する人物や動物を商店街のイメージキャラクターとし、地域の方々に親しまれている。また、毎年「秋のポエム・ファンタジーまつり」を商店街一帯で実施し、県外からも多くの観光客を集めている。</p> <p>こうした地域の特性をさらに生かし商店街の魅力を向上するため、詩人・童話作家〇〇〇〇にちなんだ母親・乳幼児・児童・地域住民のためのコミュニティ施設の運営事業や親子で参加できるイベントなどを実施することにより、買い物目的だけでなく「商店街へ行く楽しさ」を創出し、まちのにぎわいを回復することとする。</p> <p>事業内容</p> <p>（※補助事業として実施するものについて記載してください。）</p> <p>（1）コミュニティ施設の設置・運営</p> <p>空き店舗を改装し、母親・乳幼児・児童・地域住民のためのコミュニティ施設とする。改装後、1階部分10畳3間、8畳2間が使用可能となり、詩や童話を中心とした私設図書館、童話挿絵等の街角ギャラリー、間仕切りを使った授乳室を設置する。2階部分は保育備品保管庫として使用する。</p> <p>活用する空き店舗の予定地は〇〇店跡地であり、隣に平成〇〇年に当商店街が設置したポケットパークがあり、屋内外で子どもを安全に遊ばせることができる。</p> <p>（2）「(仮称)子育て支援プラザ」の運営事業</p> <p>（1）の空き店舗を活用して、子育て中の親子などが気軽に交流できる場として「(仮称)子育て支援プラザ」を開設する。子育て交流サロンのほか、子供連れの買い物客が一時的に子供を預けたり、休憩できるサービスを実施する。運営は特定非営利活動法人〇〇子育て支援センターと協働で行う。</p> <ul style="list-style-type: none">・地域の方々に詩や童話に関する図書の寄贈を求め、私設図書館を運営する。・ギャラリーで童話挿絵の原画を常設展示するほか、画家をめざす方に開放して個展を開催する。	

《記載例》

(3) イベント事業

(1)の空き店舗を中心の舞台として、夏休みとクリスマスに親子で参加できるイベントを実施する。イベントは〇〇大学〇〇学部の学生と協働で実施する。

イベント事業に関しては、同大学地域産学連携支援センター所長の〇〇〇〇教授の指導・助言を受ける。

(4) CI (コミュニティ・アイデンティティ) 事業

当商店街のイメージキャラクターである詩人・童話作家〇〇〇〇および童話の登場人物や動物を用いて、商店街の魅力を向上する。

- ・街路灯フラッグの制作
- ・オリジナルグッズの試作

事業の実施体制

(※イベント事業等の共催など、大学や地域活動団体等と事業を共同(共同実施に準ずる場合を含む)で実施する場合に、その団体の名称および共同で実施する事業の内容を記載してください。)

(1) 特定非営利活動法人 子育て支援センター(〇〇市〇〇町〇〇代表〇〇〇〇)・・・「(仮称)子育て支援プラザ」の運営

(2) 〇〇大学〇〇学部・・・イベント事業

実施期間

令和〇年4月1日～令和〇年3月31日

実施場所

〇〇〇商店街、〇〇店跡地

※ 地図を添付

事業実施により見込まれる効果

(※具体的な成果指標をあわせて記載してください)

[成果指標]: 商店街等の現状やその課題を踏まえ、当該補助事業が周辺商業集積へ与える効果を説明すると共に、利用者数や通行量、来客数、商店街等における年間販売額の増加、空き店舗率の改善といった具体的な数値目標を記入。(根拠となる資料を添付)

上記の事業は、当商店街が将来の姿としてイメージしている「子どもたちのにぎやかな声が響き、暖かみ、親しみのある商店街、地域の人々に支持され愛され、将来にわたり持続する商店街」に再生するための取組の一部であり、次の効果を見込んでいる。

- ・親子をターゲットとした事業を行うことで新興住宅等の新住民を新たな顧客として取り込むことができる。
- ・買い物目的だけでなく「商店街へ行く楽しさ」を創出し、まちのにぎわいを取り戻すことができる。
- ・子どもたちが成長した後も、なつかしく、訪れたいまちとなる。

《記載例》

事業実施により見込まれる効果（成果指標）

成果指標	現状 (R5)	R6	R7	R8	R9	R10	R11
商店街の 歩行者通 行量	500 (単位：人 /日)	510	520	530	530	530	530

通行量の測定：2ヶ月に1度、〇〇店跡地前で歩行者通行量を測定。測定時間は10:00～18:00。上記数値は年間の平均値。

事業実施団体の資金調達計画

補助金 県 1,500,000円
〇〇市 750,000円
自己資金（積立金） 750,000円

《記載例》

別紙2 (様式第1号)									
収 支 予 算 書									
(収入の部)									
			予算額	積算額					
県補助金			1,500,000						
団体等負担金			1,500,000						
合 計			3,000,000						
(支出の部)									
事業名	事業区分	補助対象経費の区分		補助事業に要する経費	補助対象となる経費	負担区分		備 考	
		目	節			県補助金	団体等負担金		
に ぎ わ い 創 出 推 進 事 業	一 般 事 業	謝金	謝金	200,000	200,000	100,000	100,000	〇〇大学〇〇教授(イベント事業指導) 〇〇円/h×6時間×3回(企画準備・当日・振り返り)	
		旅費	専門家旅費	20,000	20,000	10,000	10,000	〇〇大学〇〇教授 旅費	
		事業経費	店舗改装工事費		840,000	840,000	420,000	420,000	〇〇店舗地改装費
			開発費		200,000	200,000	100,000	100,000	オリジナルグッズの施策
			店舗等賃賃料		315,000	315,000	157,500	157,500	〇〇店舗地賃賃料 〇〇円/月×〇ヶ月
			会場借料		105,000	105,000	52,500	52,500	〇〇ホテル
			機器借上・借損料		31,500	31,500	15,750	15,750	音響機器等レンタル料
			資料等作成費		27,500	27,500	13,750	13,750	〇〇発表会用
			原稿料						
			印刷製本費						
			広告宣伝費		630,000	630,000	315,000	315,000	チラシ作成費(デザイン・印刷)
			消耗品費		26,000	26,000	13,000	13,000	ゴミ袋
			図書購入費						
			通信運搬費		105,000	105,000	52,500	52,500	郵便料
			保険料		20,000	20,000	10,000	10,000	イベント保険料
			雑役務費		480,000	480,000	240,000	240,000	アルバイト、警備員
			その他						
			委託費	委託費					
		合 計			3,000,000	3,000,000	1,500,000	1,500,000	